

一般質問

11月定例会では、24人の議員が一般質問を行いました。本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

鳥取県議会



福田 俊史 議員

選挙区 八頭郡
会派 会派自民党

ポケモンGO 知事の総括は？

問 鳥取砂丘で開催されたポケモンGOは大変多くの人で賑わい大きな経済効果を生んだ。一方で違法駐車や交通渋滞が目立つなど大きな課題も残り、地元民にとっては翻弄されたことも事実。平井知事の総括は？

答 駐車場問題など迷惑をかけたことについてはお詫び申し上げたい。イベントの集客は12万人、経済効果は24億円、砂丘の売上は昨年より7倍強と空前の状況だった。光と影がそれぞれあったと思うが、大きなインパクトのあるイベントだった。



長谷川 稔 議員

選挙区 倉吉市
会派 無所属

私学と教育支援 石綿被害救済策

問 ①私学運営費助成が全国一を評価。知事の基本姿勢は②フリースクールは利用者へ支援を③LGBT(※)に係る教育現場の取組み④アスベスト被害救済について。

答 ①公教育志向が高い地域性ゆえ私学教育の経営基盤に揺らぎが生じやすい課題がある。建学の精神に則った教育の大切な場であり強めの助成をしている。国制度も活用し授業料助成も行っている②(教育長)提言は研究、検討したい③(教育長)教職員へは研修会、生徒へは人権教育の授業を行う④情報提供など徹底を図る。



島谷 龍司 議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

鳥取港の構造的 問題の解決について

問 鳥取港は供用時から静穏性の確保や流砂による水深不足の解消が課題で、現状のままでは観光面、ビジネス面でも悪影響がある。抜本的対策が必要だが。

答 港のあり方について国の直轄事業として抜本的に取り組んでいただく必要がある。国、県、地元関係者と鳥取港の対策、活用方法について話し合う、利用推進協議会のような組織で抜本的な対策を見極め、関係者の理解を得ながら、国の直轄事業として取り組んでいただき、事態の打開を図っていきたい。



伊藤 保 議員

選挙区 東伯郡
会派 民進党

星空保全条例は 理念条例ではダメか

問 星空保全条例は、趣旨に違和感はないが、全県的な投光器等の規制など実効性の確保に疑問がある。過料や罰則を規定しない理念条例でよいと思うが、いかがか。

答 全国一の星空がたびたび検証される中、星取県としてアピール。星空を保全するための環境教育を含め、一定の抑止力を有効に機能させるため、必要最小限として一連の勧告、命令、過料という行政罰とした。考慮し、悩みながら作った条例であることをご理解いただきたい。

※LGBT…レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの各語の頭文字をとった表現。



澤 紀男 議員

選挙区 米子市
会派 公明党

ヒートショック予報を 情報発信！

問 気温が低い冬季は入浴中の死亡事故が急増しており、ヒートショックが主な原因と考えられる。日本気象協会の情報をもとに鳥取県内19市町村のヒートショック予報をあんしんトリピーメールで配信し、予防啓発ができると考えるが所見を伺う。

答 3万5,000人登録のあんしんトリピーメールの中でヒートショック予報を活用したい。また、基礎情報を県民の皆様十分に持ってもらうため、県政だよりやホームページで周辺情報を含めて普及啓発したい。



横山 隆義 議員

選挙区 東伯郡
会派 希望(のぞみ)

退職者や若者の 新規就農支援を

問 退職者の就農を支援し、80代まで生産的に働き続ける社会を創造しては。就農希望の若者をJAの有期職員とし、農業技術を習得する制度を新設しては。

答 農業大学の研修生に定年退職者が増え、中核的な担い手も誕生しており、就業支援をしていく。若者への就農支援も国に先駆けて実施し就農者も増えてきた。ご提案のようなJAと連携して就農者を育て、それが遊休農地の解消につながる、そういうモデル事業を新年度予算の中で考えてみたい。



川部 洋 議員

選挙区 倉吉市
会派 希望(のぞみ)

オルタナティブな 教育から学ぶこと

問 オルタナティブ教育(※)から学ぶことがあるのではないかと特に少人数・習熟度別・個別学習については、教育委員会・先生も現場を視察して参考にすべきだと考えるがどうか？

答 (教育長)教育機会確保法も成立し、多様な学びの機会を確保する観点でオルタナティブ教育とも連携を図ることも大切だと考えている。オルタナティブ教育における少人数指導、習熟度別の学習についても、学校側に紹介するなどの取り組みを県教委として行っていきたい。



興治 英夫 議員

選挙区 倉吉市
会派 民進党

人材不足対策 新規就農農地確保

問 ①人手不足対策として、中途採用者等の職場定着を図るための、職場訓練・研修支援制度を作ってはどうか②新規就農者が適切な農地を見つけられなかったり、農地が相続未登記で相続人の了解が得られないなどの問題があり、対策が必要だ。

答 ①金属加工業、建設業など、様々な職種の研修対策の充実を新年度予算で検討したい②果樹等の生産部単位で、新規就農者に引き継いでいくモデル事業を検討する。相続未登記農地については、法改正が検討されている。



福浜 隆宏 議員

選挙区 鳥取市
会派 無所属

砂丘ポケモンGO 空の駅・深い学び

問 ①渋滞緩和策、砂丘生態系への影響検証、社会貢献活動とのリンク検討を②鳥取空港「空の駅」による来場目標数は？③深い学びを支援する仕組みを。

答 ①駐車場を5千台準備したが1万台必要。鳥取新港や千代川河川敷、民間地等の活用を検討したい。動植物が動き出す春以降検証する。除草作業等との組み合わせを検討したい②平成35年度には搭乗者40万人、その他利用者12万人を掲げる③(教育長)県立図書館のビジネス支援機能を活用して応えたい。



中島 規夫 議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

外国人人材活用と 山陰道鳥取西道路

問 ①高度外国人人材等活用事業の概要は②鳥取市気高町の切道斜面の不都合で青谷-浜村鹿野温泉インター間の一部供用が遅れた今、青谷-鳥取間の一体供用まで現在の長尾トンネル使用を国交省に提言すべきでは。

答 ①県内企業向けのセミナーや外国人材の入国手続、就業手続等を委託事業としてサポートデスクを置く。鳥大の外国人留学生も対象となるが、枠組みを考えながら当初予算編成する。②議員指摘の案を基本として国交省側に求めていきたい。

※オルタナティブ教育…日本語訳は「代替教育」。主流または伝統とは異なる教授・学習方法を意味する。



坂野経三郎 議員

選挙区 鳥取市
会派 民進党

救急車の適正利用 豪雨時の氾濫対策

問 H28年の県内の救急車利用者の36.5%が軽症患者。小児緊急相談ダイヤル#8000は一日平均17.5件利用があり好評だ。大人のための相談ダイヤルもつくってはどうか。

答 #7119というダイヤルサービス実現を市町村と検討する。

問 氾濫対策観点から、国府町等、河川の繁った草木の手入れが必要。大路川周辺の排水機の整備や市町村との意見交換も必要。水門のデジタル化や自動閉鎖システムの検討等も必要だ。

答 今後の対策を検討する。



濱辺 義孝 議員

選挙区 鳥取市
会派 公明党

農業担い手育成の 取組み推進の充実

問 農林水産省の統計で農業就業人口は、H22年約260万人、H28年では約192万人と急激に減少している。県の基幹産業の農業を守るために担い手の育成に取り組む必要がある。現状と今後の取組みについて伺う。

答 農家の組織づくり、実際に作り手を育てる仕掛けづくりを重視。地域の中で横断的に農家を繋ぐ組織ができ、皆さんと一緒に頑張ろうと繋がってきた。また、低コストハウスや畜産クラスターなどを展開。いろいろな改善に前向きに取り組む。



銀杏 泰利 議員

選挙区 鳥取市
会派 公明党

ジオパーク推進 手話学習・活用を

問 ①ジオパークの3府県にまたがる運動やイベントは②砂丘西側整備の協議会は③H31年全国ろうあ者体育大会の開催は④小・中学校での手話は⑤高校で手話学習を教科に取り入れること。

答 ①自転車ルートの設定や大会の開催、3府県にまたがるロングトレイルルートを目指す②砂丘再生会議のあり方も議論③協議中だが、山陰らしい手話の聖地らしい大会を目指す(教育長)④全小中学校で計画的、組織的に手話学習の実施に取り組む⑤来年度は米子高校で手話授業を始める。



松田 正 議員

選挙区 米子市
会派 自由民主党

大山登山道に トイレ増設を

問 大山夏山登山道のトイレマナーが非常に悪いとのことをお話を伺った。1300年祭を迎え、多くの観光客に大山の自然を満喫していただきたいが登山道のトイレ事情をどう捉えているのか。

答 6合目避難小屋に、ユートピア山岳避難小屋でも採用している携帯トイレブースの設置を検討したい。今後、携帯トイレの回収、処理費用の負担などを地元大山町、山岳協会等関係機関で検討を進め、避難小屋の改修に合わせて31年度の導入を目指したい。



西川 憲雄 議員

選挙区 八頭郡
会派 自由民主党

在宅子育て支援の 現状、母親の役割

問 ①新規事業の特色ある在宅育児支援の取組状況は?②支給対象条件を見直す考えは?③家庭の中で母親が保育することの乳児への影響、効果について知事はどの様な考えをお持ちか?

答 ①15町村が既に実施。細かい要件等は違っているが、3万円の現金支給がほとんどである②対象条件は市町村ごとの事情があり、その判断を尊重したい③家庭の中で育てることの価値もある。トータルで子育て王国をつくっていく。



安田 優子 議員

選挙区 境港市
会派 自由民主党

県立高校における 寮の整備

問 少子化の進行で県立高校も自校の魅力を特化、看板にして県内外から生徒を受入れていかねばならなくなっているが、寮があるのは2校だけという現状は余りに無責任ではないか。

答 寮が必要な学校があれば教育委員会と協働してやっていく。(教育長)県外からの募集にあたり、寮の無い学校については、日野高校は既存の寮の再開、岩美高校は下宿を地元と協力しながら取組んでいるが、他にも合宿所や県職員住宅の活用等様々な角度から検討を進めている。



錦織 陽子 議員

選挙区 米子市
会派 共産党

憲法「改正」・産廃 処分場建設の中止

問 ①安倍政権の改憲発議は許されない。全国知事会で知事が検討WT(※1)の委員になり憲法改正草案が示されたが改正に手を貸すことになる②産廃処分場の県の意見調整会議は公開で③専門家会議の委員にセンターと異なる見解を持つ専門家等を。

答 ①憲法は96条で改正を予定、21条表現の自由もあり問題は中身だ②参加者の合意があれば公開に③科学的、専門的見識をもち中立的な立場でセンターの見解を審査できる方で廃棄物審議会の意見を参考に人選する。



浜田 妙子 議員

選挙区 米子市
会派 民進党

養護教諭増員と 人材育成強化策を

問 ①仕事量が増え続ける養護教諭の確保に標準法(※2)が壁。見直しを国に言うべき。厳しい現場には加配要望を②専門職、技術職の高等教育機関の設置を③投票率低下傾向の選挙状況に対し主権者教育の充実を。

答 ①現場として要請する必要がある②能力開発総合大学一部移転もあり、今のニーズに即して議論の場を作る③大きな課題。常時啓発が必要。(教育長)①要望する。加配は獲得に引き続き取り組む③体験的に学び、行動に結びつける取組みを強めたい。



市谷 知子 議員

選挙区 鳥取市
会派 共産党

働き方、かちみ園 国保、風力発電

問 ①パワハラ発言で非常勤辞職。謝罪を。過労死ライン県職員残業上限100時間の規制②ポケモンGO税金2,300万円、県職員250人投入。県がするな③年1万円上がる国保料の軽減④民間譲渡計画の重度障がい者施設県立かちみ園。必要性、存廃判断、家族合意は⑤大規模風力発電の規制。

答 ①不適切発言とし厳重注意した。残業やむを得ない場合の例外②総括する③市町村が決定④必要。廃止は届出制。説明の場を設ける⑤環境影響回避・低減できない場合は廃止も含め検討。



内田 隆嗣 議員

選挙区 米子市
会派 会派自民党

実業型専攻科の 設置について

問 18歳人口の県外流出を止め、人材を確保するという視点から、電気工事士や測量士といった実業型専攻科や看護師・介護士・歯科衛生士・保育士などの養成系専攻科の設置を検討されたい。また、電気工事士等、建設関係の資格の取得も可能となるような2年制の講座を設けるなど産業人材育成センターの機能強化を検討されたい。

答 職業大学の構想があることを横にらみして、新年度に人材供給の検討機関を設置させていただきたい。



野坂 道明 議員

選挙区 米子市
会派 自由民主党

水力発電のコンセッ ションについて

問 ①日野川第一発電所について、春米発電所と同様にFIT認定まで県が受け持ち、その後コンセッションに出す方法もあると思うが、所見を伺う②コンセッションは検討段階から行財政部局が主体的に関与する体制が必要だと思うが、所見を伺う。

答 ①新年度予算で日野川第一発電所の調査費を計上し、国交省や漁協等関係者と協議できる体制を整えていきたい②新年度にPFIあるいはコンセッションの全体を見渡し、コントロールできる部局の設置を考えたい。



森 雅幹 議員

選挙区 米子市
会派 民進党

弓ヶ浜海岸侵食 対策について

問 富益地区の砂浜は、先の台風で、北側の離岸堤部分を除いて大きくえぐられ、背後の松の根まで侵食が進んだ。県管理の和田地区の砂浜も侵食が進み、地元の方々は大きな不安を持っている。対応を尋ねる。

答 災害復旧に全力を挙げている。早速国土交通大臣に要請した。12月13日富益地区の緊急養浜事業を終えた。富益工区離岸堤工事完了後に隣の和田地区に影響する可能性も含め、監視しながら今後も継続的に対策を講じてまいりたい。

※1 WT…ワーキングチーム

※2 標準法…「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の略。公立小中学校等に配置すべき教職員の定数等が定められている。



浜田 一哉 議員

選挙区 境港市
会派 自由民主党

インバウンド対応について

問 多大な経済効果のある「観光」について、今後の方向性は？

答 米子ーソウル便が週5便となり香港便も順調。県独自に、シンガポールとの間でチャーター便を飛ばす協議を始めており、今後は東南アジアも新たなターゲットとして加えていく。

問 民泊新法(※)の施行に伴い、更なる誘客やリピートに繋がるかと考えるが、制度の周知は？

答 東・中・西部に届出窓口を設置し、相談に応じるため、職員研修事業等を実施する。



前田八壽彦 議員

選挙区 鳥取市
会派 自由民主党

県出資法人の人事の固定化の防止

問 県出資法人等は県行政の一端を県費で運営されている。幹部ポストが既得権化しないように何らかのルールが必要では。

答 西尾県政時代には、給与水準や退職年齢の抑制、退職金の辞退等一定の規律があった。片山県政では、規律が自由化され透明性を高めたが、少し度が過ぎる可能性が出てきた。公益のために人事の固定化を防ぎ風通しを良くする必要がある。適切なリーダーによって公益団体が良い仕事ができるよう、一定のルールを考えたい。

木村和久 議員 逝去

病気療養中であった木村和久議員(鳥取市・民進党)が11月20日逝去された。

議員は鹿野町議、鳥取市議を経て平成27年4月に県議初当選。まちづくり、農業政策、文化・観光振興、美術館問題など幅広い分野にわたり、行政をチェックし、政策提言をし続けられた。

11月定例会開会日には、民進党会長である浜田妙子議員が本会議場で追悼演説を行い、木村議員の業績をたたえ、故人を偲んだ。



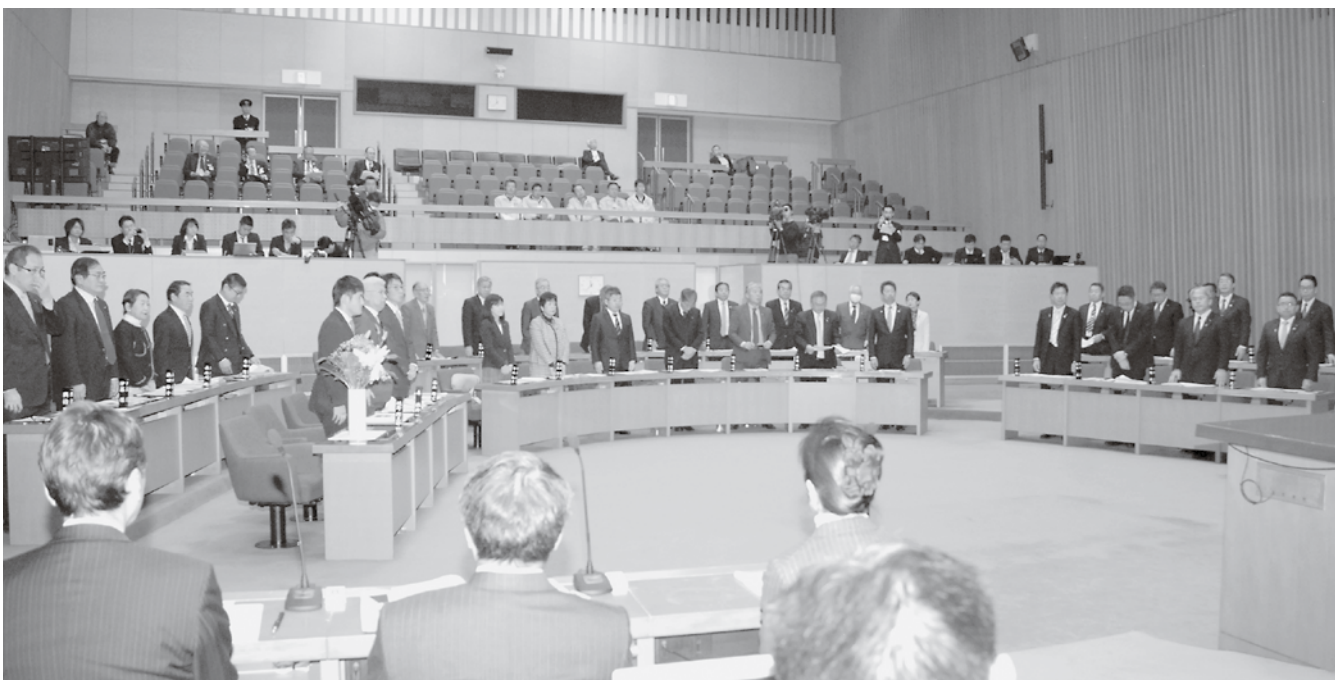
H28.3.1 代表質問に臨む木村議員

会派正式名称

- 【自由民主党】 鳥取県議会自由民主党
- 【会派自民党】 会派自民党
- 【民進党】 会派民進党
- 【公明党】 公明党鳥取県議会議員団
- 【希望】 鳥取県議会会派希望
- 【共産党】 日本共産党鳥取県議会議員団

答弁者説明

答弁者は、記載のないものは知事(各部長の答弁を含む)。教育長、警察本部長は知事の部局ではないため別に表記した。



※民泊新法…「住宅宿泊事業法」のこと。「民泊」という新たな営業形態の宿泊提供に関する法律。施行日は2018年6月15日。